



ちばりは ニュース

2026年2月 発行 第63号

千葉県千葉リハビリテーションセンター理念と基本方針

理念

「誰もが街で暮らすために」
Everybody will be in own town

基本方針

○利用者の意思と個性を尊重し、専門職の協働による包括的リハビリテーションを実践します。
○日々の研鑽により自らの人間性と専門性の向上を図り、安全で質の高いサービスを提供します。
○県立の総合リハビリテーションセンターとして、地域の関係機関との連携により、千葉県全体の地域リハビリテーション支援体制の充実に努めます。



〒266-0005 千葉市緑区誉田町 1-45-2

TEL 043-291-1831 FAX 043-291-1857

ホームページ



chiba-reha.jp

X



CHIBAREHA

Instagram



CHIBAREHA

千葉リハ海外研修 in デンマーク

当センターでは、2014年度より、海外の医療・福祉制度や先進的な技術に触れ、障害児者の社会復帰に向けた多様な取り組みについて理解を深めることを目的として、海外研修を企画・実施してきました。本研修は、現地スタッフとの交流を通じて職員の視野を広げ、業務に対する客観的な評価や積極的な提案につなげることをねらいとしています。しかし、2019年以降は新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず中止となっていました。

今回は7年ぶりの実施となることから、視察先の選定を慎重に行い、当センターの機能に近い施設の視察に加え、退院・退園後の生活や地域における暮らしの様子を見学することを目的として、2025年12月7日から12月11日までの5日間、「ノーマライゼーション発祥の地」であるデンマーク王国コペンハーゲンへ、職員2名を派遣しました。

デンマークの基本情報

- ・ 国名：デンマーク王国
- ・ 位置：北ヨーロッパ・北欧。ユトランド半島と多数の島々で構成される
- ・ 人口：約556万人（2024年）
- ・ 首都：コペンハーゲン

◎デンマークは「世界で最も幸せな国」の常連であり、その背景には、医療・福祉の充実とヒュッグ（心地よい空間）があります。



デンマーク国旗

ノーマライゼーション発祥の地デンマークの障害者福祉と医療制度について

デンマークの障害者福祉は、ノーマライゼーション理念とユニバーサル型福祉モデルを基盤とし、すべての市民が平等に社会参加できることを重視しています。税を財源とした手厚い公的支援が特徴で、生活全体を支える包括的な仕組みが整っています。

●ノーマライゼーション理念

4つの原則（デンマーク障害福祉政策）

1. 機会均等：障害者も他の市民と平等な機会を得る
2. 連帯：障害者を社会の一員として社会全体で支える
3. 部門責任：すべての省庁に障害者対応の責任
4. 補償：障害による不利益は社会が補償すべき

●ユニバーサル型福祉モデル：「平等・自立」をキーワードに、教育・労働・生活を包括的に支える先進的な仕組みが特徴です。

医療制度の特徴

デンマークの医療制度は「国が責任を持つ普遍的医療（ユニバーサルヘルスケア）」の典型で、次のような特徴があります。

公的医療が中心

- ・ 医療サービスは主に公費で提供され、住民は必要な医療を基本的に無料で受けられます。
- ・ 医療・介護サービスは自治体・地域行政が担います。



デンマークでの研修施設をご紹介します

デンマーク ハンディキャップ協会

目的：障害者が「他の市民と同じように生きられる社会」を実現する

- 障害のある人が最大限に能力を発揮し、社会参加できる環境づくり
- UN 障害者権利条約（CRPD）に基づく「誰一人取り残さない」社会を推進

デンマーク ハンディキャップ協会（DPOD）は、デンマークを代表する障害者団体連合であり、政策提言や国際協力を通じて「誰もが平等に参加できる社会」を目指す中核組織です。社会のすべての分野—教育・雇用・交通・福祉—において、障害のある人の権利を推進する重要な役割を担っています。



DPOD

世界で最もアクセスしやすいオフィス

施設特徴

建物は、あらゆる障害のある人が制限なく利用できることを前提に設計された、国際的にも初の「完全アクセシブル」を目指したオフィスビルです。建物は、ユニバーサルデザイン（平等な利用）を基盤として設計されています。

- 利用者のニーズを詳細に調査し、アクセシビリティを最大限に考慮
- 物理的障壁だけでなく、認知・聴覚・視覚など複数の障害の特性を反映

STU (Særligt Tilrettelagt

Ungdomsuddannelse：特別支援若者教育)

STU Skolen Sputnik København は、自閉症や精神的な難しさを抱える若者が安心して学び、仲間と活動し、将来の進路を見つけるためのデンマークの先進的な支援教育機関です。

- 多様な専門コース
- 個別最適化された教育
- 実践的な就労体験
- 心理・教育・社会支援の三位一体のサポート
- 若者らしい楽しいコミュニティ活動

これらが組み合わさり、若者が未来に向けて自信を取り戻す場となっています。



Kraftværket Captum

Kraftværket (クラフトヴァルケット) は、障害のある 18 歳以上の人のための多機能型就労・活動センターです。

- パッケージ作業・カフェ・調理・店舗運営とアップサイクル・ガーデニング・メディア制作・地域とつながるカフェや展示スペース・一般就労への橋渡し支援 といった多様なプログラムにより、利用者が自分のペースで能力を伸ばし、社会参加の機会を得られるよう設計されています。



海外研修の感想を聞いてみました

主席理学療法士 きたむら 北村 ちさと 千里さん

1. 研修参加の目的や、事前に期待していたことは何ですか？

ノーマライゼーションという概念自体は理解していたものの、日本では具体的な取り組みを実感する機会が少なく、実際にどのように実践されているのか知りたと思っていました。また、リハビリテーションは生活を送るための手段ではありますが、その力を十分に発揮するためには、本人の能力が活かされ、その人らしく暮らせる環境や社会が整っていることが欠かせません。そうした環境づくりのヒントを得たいと考えました。

2. 研修で特に印象に残った取り組みや学びは何ですか？

「ノーマライゼーション」は特別な取り組みというより、幼い頃からの価値観として社会に自然に浸透しているのだと、見学を通して実感できたことが大きな学びとなりました。また、「入所前の生活を続ける」という理念を持つ認知症専門施設で、認知症の状態が改善・維持した例を伺い、改めて環境づくりの重要性を強く感じました。

3. 今回得た学びを、今後の業務にどのように活かしていきたいですか？

患者・利用者の方々に対して「自立を促す」「意思決定を引き出す」「個別性を重視したリハビリを提供する」といった、私たちが日々実践している取り組みは、デンマークで行われている取り組みと大きく変わらないと感じました。今後は、障がいの有無にかかわらず「人として平等であり、社会が環境を整えることで誰もが同じように生活できる」というノーマライゼーションの視点に立ち返り、地域で暮らす患者・利用者の生活をより豊かにするために、自分たちができることを模索し続けたいと考えています。

理学療法士 どうけ 道家 さくら 咲楽さん

1. 研修参加の目的や、事前に期待していたことは何ですか？

本研修のテーマであるノーマライゼーションは、「誰もが同等に社会で生活できること」を目指す理念であり、千葉リハの理念である「誰もが街で暮らすために」とも通じるものだと感じていました。そのため、福祉大国として知られるデンマークの考え方を学び、当センターの取り組みに生かせる示唆を得たいと考えていました。さらに、デンマークは「世界一幸せな国」の一つとしても知られていることから、福祉の視点から“幸せ”のヒントを探りたいという思いもありました。

2. 研修で特に印象に残った取り組みや学びは何ですか？

医療費や教育費が基本的に個人負担ではなく、入居施設も全室個室でリフト完備など、ハード面が非常に充実していることは、現地で実際に見て強く印象に残りました。一方で、支援の方法については、当センターの取り組みと共通する部分も多いと感じました。型やマニュアルに頼るのではなく、一人ひとりと真摯に向き合い、対話を重ねながら最適な支援を探り続ける姿勢が、利用者の自己実現につながるのだと学びました。

3. 今回得た学びを、今後の業務にどのように活かしていきたいですか？

ハード面の整備はすぐに真似できるものではありませんが、まずは自分自身の中でノーマライゼーションへの理解を深め、日々の実践につなげていきたいと考えています。

理学療法士として、利用者さんの自己実現に向けてできることや提案できる生活のあり方について、形式的にならず、一人ひとりに丁寧に向き合い、柔軟に考えて寄り添う姿勢を大切にしていきたいと思います。千葉リハは、大人から子どもまで多様な方々と出会える場所だからこそ、支援者としての引き出しを増やし、「誰もが“幸せに”街で暮らすため」の支援につなげたいと、改めて感じました。

2025年度 主催:千葉県医療的ケア児等支援センターぼらりす

ぼらりすフェスタ

申し込みはこちらから



※対象
千葉県内に在住の重症心身障害児者
及び医療的ケアが必要な児者とその関係者の皆様

入浴補助具等の福祉用具やリフト等の
展示・体験やってみよう

PAISIBLE
パンなど

Cart stand PON
CAFE HOASTERY IN OYUMINO, CHIBA CITY

コーヒーなど
いらっしやいかわー
おいしいいおーよ

焼き菓子など

アロマミスト製作
ワークショップ
やってまーす

SL災害ボランティアネットワーク
在宅避難とあると便利な防災グッズの紹介

日時: 2026年3月8日(日)
10:00~15:30(入退場自由)
場所: 千葉リハビリテーションセンター(大ホール他)

お問い合わせ先: 千葉県千葉リハビリテーションセンター
千葉県医療的ケア児等支援センターぼらりす(担当: 大矢・山野木)
Tel.043-291-1831(内線 277)
※千葉県医療的ケア児等支援センターぼらりす宛の電話とお伝え下さい
Mail: polaris@chiba-reha.jp

各デザインイラスト等は制作者・著作権者に帰属します Copyright©KUKUM 和紙画

ポラリスフェスタ

日時: 2026年3月8日(日)
10:00~15:30(入退場自由)
~素敵な催し物がたくさんあります♪~

リハビリプレイランド
ジャンクフーズ(ペースト食体験)
企業による福祉機器展
防災対策コーナー 等

場所
千葉リハビリテーションセンター(大ホール他)

対象者
千葉県内に在住の重症心身障害児者及び
医療的ケアが必要な児者とその関係者の皆様

申込方法 QRコードよりお申し込み下さい。



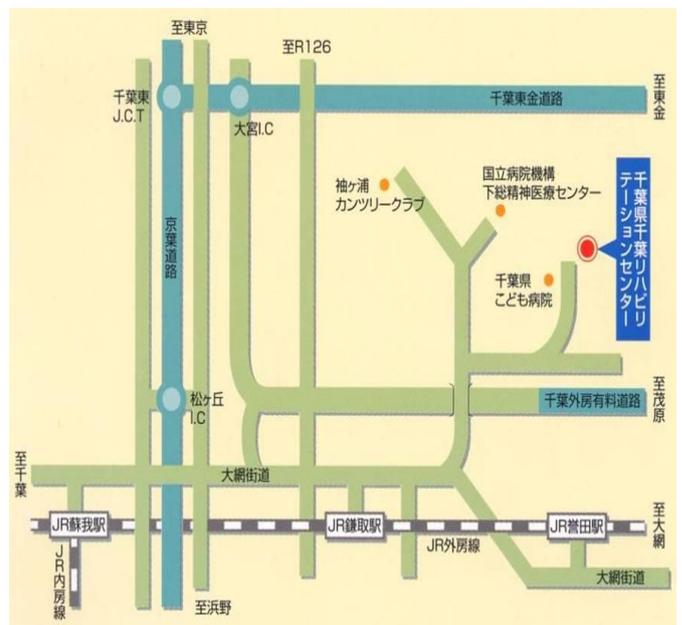
センター案内図

お車のご利用の場合

- 千葉東金道路 大宮インターから約10分
- 京葉道路 松ヶ丘インターから約25分

電車・路線バスのご利用の場合

JR外房線鎌取駅北口から京成バス千葉イーストのりば2「千葉リハビリセンター」行 約9分



無料送迎バスのご案内

JR鎌取駅北口発 千葉リハビリテーションセンター行き 千葉リハビリテーションセンター発 JR鎌取駅北口行き

時	平日	土曜日
8	10 30 50	10 30 50
9	10 30 50	10 30
10	10 30 50	20 40
11	10 30 50	00 20
12	10 30 50	
13	10 30 50	
14	10 30 50	
15	10 30 50	
16	10 30 50	
17	10 40	

時	平日	土曜日
8	03 23 43	03 23 43
9	03 23 43	03 23
10	03 23 43	13 33 53
11	03 23 43	13
12	03 23 43	
13	03 23 43	
14	03 23 43	
15	03 23 43	
16	03 23 43	
17	03 33	

- センター送迎バス発着場所について
鎌取駅発・・・鎌取駅北口ロータリー付近
(専用のバス停はございません)
センター発・・・センター正面玄関前
- 車椅子ご利用の乗車定員について
中型バス(白色)・・・2名
マイクロバス(水色)・・・3名
- 日曜・休日は運休となります。
- 道路混雑等により遅延する場合があります。